

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2015年12月17日）

■第4刷（2015年2月10日発行）～

■第5刷（2015年9月25日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784758120357_corrections.pdfをご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
3章					
48	本文下から3行目	抑制因子である RexA	抑制因子である LexA		15/12/17
6章					
86	小見出し「3)F因子」の2行目	ストリンジエントプラスミドで、 ローリングサークル型複製で複製する 。F因子は性線毛形成遺伝子をもつが、F因子をもつ供与菌(雄菌:F ⁺)がもたない受容菌(雌菌:F ⁻)と接触すると、性線毛を使って接合し(連絡通路ができる)、F因子は複製しながら	ストリンジエントプラスミドである。F因子は性線毛形成遺伝子をもつが、F因子をもつ供与菌(雄菌:F ⁺)がもたない受容菌(雌菌:F ⁻)と接触すると、性線毛を使って接合し(連絡通路ができる)、F因子は ローリングサークル型複製で複製しながら		15/12/17